

[果樹部門 平成29年度 指導参考資料]

事項名	ぶどう「シャインマスカット」の簡易雨よけ栽培における特性		
ねらい	「シャインマスカット」の簡易雨よけによる栽培について検討したところ、露地栽培よりも良品果房を生産できることが明らかになったので参考に供する。		
指導参考内容	<ol style="list-style-type: none"> 1 被覆は4月上旬に行い、収穫後に除去する。 2 生育ステージは、露地栽培よりも開花日で2日、満開日で3日、落花日で4日それぞれ早い。 3 新梢の生育は、露地栽培よりも旺盛である。 4 べと病の発病は、露地栽培よりも少ない。 5 果実品質は、露地栽培よりも房や粒が大きい。 		
期待される効果	<ol style="list-style-type: none"> 1 被覆により降雨時でも適期に無核処理ができる。 2 良品生産により高単価の販売が期待できる。 		
利用上の注意事項	<ol style="list-style-type: none"> 1 無核処理や摘心等の栽培管理は特産果樹栽培指導要項（平成27年度改訂版）に準じて行う。 2 病害虫防除は「青森県ぶどう病害虫防除暦（スチューベン基準）」に準じて行う。 		
問い合わせ先（電話番号）	りんご研究所 栽培部・病虫部（0172-52-2331）	対象地域及び経営体	津軽地域のシャインマスカット作付経営体
発表文献等	平成27～28年度 試験研究成績概要集（特産果樹）（りんご研究所）		

【根拠となった主要な試験結果】



写真1 雨よけ施設

- (注) 1 資材費は、10 a 当たり1,305千円（税別、20本換算）でアーチ部材は特注、幅3 m。
2 被覆は、アーチ状の屋根にビニール（シーアイ化成タフニール強力S2000キリナシ0.1）を使用し、収穫後除去。

表1 生育ステージ (平成27～28年 青森りんご研)

作型	年度	被覆期間 (月/日)	開花日 (月/日)	満開日 (月/日)	落花日 (月/日)
雨よけ	平27	4/9～9/30	6/14	6/16	6/18
	平28	4/6～10/3	6/17	6/19	6/23
	平均	—	6/16	6/18	6/21
露地	平27	—	6/16	6/18	6/21
	平28	—	6/20	6/23	6/28
	平均	—	6/18	6/21	6/25

- (注) 1 垣根仕立て、一文字両側整枝、長梢剪定、テレキ5BB台、無核栽培。
2 開花日は20%以上開花した花穂が樹全体の80%以上になった日。
3 満開日は80%以上開花した花穂が樹全体の80%以上になった日。
4 落花日は70%以上花冠、雄ずいの脱落した花穂が樹全体の80%以上になった日。

表2 生育状況 (平成27～28年 青森りんご研)

年	作型	新梢長 (cm)	葉数 (枚)
平27	雨よけ	305.3 **	34.4 ns
	露地	222.9	32.2
平28	雨よけ	322.5 ns	23.8 ns
	露地	303.7	23.7

- (注) 1 調査日は平成27年が9月25日、平成28年が9月27日。
2 t検定により**は1%、*は5%水準で有意差あり、nsは有意差なし。

表3 ベと病の発病状況

(平成27～28年 青森りんご研)

年	作型	調査葉数 (枚)	発病葉率 (%)
平27	雨よけ	203	2.5
	露地	172	55.8
平28	雨よけ	191	15.2
	露地	219	95.0

- (注) 1 調査日は平成27年は9月7日、平成28年は9月21日
2 発病葉率=発病葉数/全葉数×100

表4 果実品質

(平成27～28年 青森りんご研)

年	作型	収穫日 (月/日)	果房重 (g)	1粒重 (g)	糖度 (%)	酸度 (%)	食味 (1～5)	カラーチャート (1～5)
平27	雨よけ	9/30	641 *	13.5 *	18.5 ns	0.37 ns	3.7 ns	2.9 ns
	露地	9/30	574	12.3	18.4	0.36	3.9	3.3
平28	雨よけ	10/3	715 ns	16.7 *	17.7 ns	0.26 ns	4.3 ns	2.0 ns
	露地	10/3	632	14.3	17.2	0.30	3.8	2.0

- (注) 1 被袋月日はいずれの作型も平成27年が8月6日、平成28年が8月4日。
2 調査日は平成27年が10月2日、平成28年が10月3日。
3 食味指数は1（不良）～3（可食）～5（非常に良好）の5段階で評価。
4 カラーチャート指数は山梨県作成の「収穫適期判別カラーチャート」を使用。
5 t検定により**は1%、*は5%水準で有意差あり、nsは有意差なし。